

- (1) 民間分会・組織拡大宣伝行動
- (2) ●トンネルじん肺根絶闘争本部総会
- (3) ●建交労全国大会 ●熱中症対策申入
- (4) 真ん中世代交流会

SOLIDARITE 「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信 (No. 41)

安倍ニモ負ケズ、台風ニモ負ケズ、夏ノ暑サニモ負ケナイ・民間分会

粘り強く 組織拡大宣伝行動

8月5日(月)

16時から、民間分会は大牟田西側の大型ショッピングモール・イオンで、組織拡大宣伝行動に打って出た。

実はこのイオンモール、いろんな団体が警備員を警戒して宣伝できていない場所です。

この日は、気温35度を優に超えることと、翌日に台風が大牟田市を通

過すると言う条件の下、一般の買い物客のみならず、夏休みを過ごす学生らにもチラシを手渡し、「ブラッ

クバイトでこき使われよらんね？アルバイトにも労働

法制は適用されるし、最低賃金も保障されないかんとよ、仕事で困った時は、建

交労にいつでも言ってきたね」。

と声を掛けながらチラシを手渡す。

1時間のチラシ配りでおおよそ500枚を配り切った。

民間分会の仲間は、とにかく仲間を増やし、労働者誰もが抱えている悩みが本人だけの問題ではない事、腐敗した社会を変

えなければ、全ての労働者が頑張っても報われることはない事、それを実現しなければ労働者解放は叶わない事を既に知っている。

宣伝の後、みんなの火照った体を冷やすためにイオンの休憩場所で少し歓談。

今回の宣伝で得られた新たな経験が、今後民間分会の「宝」になることでしよう。

これからどんどん飛躍する民間分会をみんなで見守りたい。(津波古)



じかたび

最近、夢の中で学生時代の事を思い出す事がありました。何にでも反発してやりたい放題。その時代の大人からの押し付けに反発していました。しかし、どんなに悪くしても仲間を守ってきたつもりです。みなさんにも学生時代の若き日の思い出があると思います。もう一度思い出してみませんか？何か大切なものを思い出すかもしれませんよ。

「高校三年生」

1. 赤い夕陽が校舎をそめて
二レの木陰に弾む声
ああ高校三年生 ぼくら
離れ離れになろうとも
クラス仲間はいつまでも
2. 泣いた日もある怨んだことも
思い出すだろ なつかしく
ああ高校三年生 ぼくら
フォークダンスの手をとれば
甘く匂うよ黒髪が
3. 残り少ない日数を胸に
夢がはばたく遠い空
ああ高校三年生 ぼくら
道はそれぞれ別れても
越えて歌おうこの歌を

第14回総会

全国トンネルじん肺根絶闘争本部



8月26日、衆院第2会館で「全国トンネルじん肺根絶闘争本部第14回総会」が開かれた。

全国各地のトンネルじん肺原告らが結集し、第6陣の早期解決と救済基金創設で、裁判によらない早期解決を誓いあった。東京地裁の弁護士・水口弁護士から、「闘争本

部に加わっていないじん肺罹患者が個別にゼネコンを相手に訴訟を起こしているが、ゼネコンらは、原告の職歴を認めない姿勢」との報告があった。やはり根絶闘争本部が根気強く闘い続けてきた事がゼネコンのこうした対応でも明らかになった。



トンネルじん肺第6陣東京地裁

救済基金制度創設国会議員賛同署名請行動

8月27日、トンネルじん肺訴訟第6陣東京地裁第3回期日が行われました。

東京地裁門前宣伝では、ハンドマイクとトンネルじん肺の深刻さとゼネコンが負うべき過失を現したチラシ配りを行いました。今回は、チラシの受け取りが良く、ハンドマイクでの訴えを頼まれた時点で急な雨となり、門前宣伝は終了。

法廷では、原告側からじん肺罹患者に訪れる苦難と死を現す動画が放映された。

石炭じん肺と同様に粉塵が気道を通り繊毛に捕まり咳や痰などで排出される以上に気管や肺に入った粉じんは、マクロファージと呼ばれる抗体で粉じんを包みこみますが、更に多くの粉じんが吸引されると、マク

ロファージが細胞化・吸着し、酸素を取り込む事が困難になっていきます。この病理に侵されたじん肺罹患者がどんな症状（合併症）でもがき苦しむ最期を迎えるか。を裁判官に良く分かってもらう為に放映されたものでした。

その後衆院第2会館で報告集会が開かれ、東京地裁においては、原告らの就労認定が速やかに進み、当初の目標であった「年度内解決」への期待が高まった。

報告集会の後、7月に改選された参院議員と未だ署名頂いていない議員のもとへトンネルじん肺救済基金制度創設の為の国会議員要請と、ゼネコン要請の大きく2つに分かれて行動しました。

ラッキーな事に、要請する議員の中に、参院選挙区で初当選した日本共産党「伊藤岳（がく）」議員があったので、控室にお邪魔すると当人は我々を大歓迎。控室でメンバーらと

一緒にパジャマ！伊藤議員は早速ツイッターに投稿されていきました。映画「沖縄」で主演した故・地井武男そっくり！（津波古）



伊藤岳議員のツイッターより ↑ 地井武男ソックリ

これからの社会を担う真ん中世代交流会

8月17日(土)

18時から、サポーターネット高取で開かれた「これからの社会を担う真ん中世代交流会」と題して、日本共産党三池後援会の企画が開かれた。

中身は、何年も前に公開された「標的の村」で沖縄(日本)の現状を知る事でした。津波古家からも参加しました



この企画に参加した目的は、津波古さんの姪と甥がまだ幼いころに世話になった学童保育の指導員が中心になって企画していた為、「あの時世話になっていたちびっこ達がこんなに自立しているところを見せたかった」という思いと、



が、やはりウチナーの血がそうさせたのか食い入るように観ていました。

食い入るように観る甥・姪・姉

大牟田の学童保育を建交労で組織したいというニンマリしたところがありました。

「標的の村」を観終えて一人ひとり感想を述べていきましたが、平川執行委員長と共に三池労組で頑張っていた我が父の孫たちは、反戦・平和教育も満足にしていませんでしたが、まるで父が降臨したかと思うくらい、ウチナーの苦難と、どうしたら日本が米軍から解放されるのかを自分なりに語っていました。

(津波古)

学童指導員との再会



<行事予定>

9月

- 2日(月) 13:00~公共一般分会定例会
- 6日(金) 10:00~労職分会定例会
- 7日(土) 10:30~県本部執行委員会
- 15日(日) 10:00~県本部定期大会
- 19日(木) 支部執行委員会
- 20日(金) 福岡トラック宣伝行動・九州建設アスベスト支える会
- 22日(日) 14:00~第2回連続市民講座(労働福祉会館)
- 23日(月) 赤旗「囲碁・将棋」大会
- 24日(火) 11:00~じん肺キャラバン大牟田労基要請行動
- 30日(月) 第30回なくせじん肺全国キャラバン出陣式(長崎佐々町)

10月

- 2日(水) じん肺キャラバン佐賀県行動
- 3日(木) 9:30~じん肺キャラバン大牟田要請行動
- 4日(金) 10:00~労職分会定例会
- 6日(日) 10:00~第69回支部委員会・予備討議
- 7日(月) 13:00~公共一般分会定例会
- 11日(金) キャラバン福岡行動・福岡決起集会
- 13日(日) 10:00~第20回支部定期大会
- 16日(水) 支部執行委員会
- 20日(日) 13:00~民間分会定例会

健康相談会 (8月末時点)

- ・石綿健康管理手帳取得... 4名
- ・じん肺管理区分4... 1名
- ・じん肺管理区分3イ... 1名
- ・じん肺管理区分2... 2名
- ・じん肺合併症決定... 2名
- ・じん肺合併症申請予定... 2名
- ・遺族補償決定... 1名